

今注目の

『オープンダイアログ』ってなに？

みんな幸せになりたいと思っているのに、世の中反対の方へ行ってない？

ねえ、みんなと一緒に幸せになる方法ってないの？

ひきこもりを専門とする精神科医の斎藤環先生は、
会話を繋いでいくことが大事と話されています。

斎藤先生から新しい視点と支援の方法を直接学べるチャンスです。

皆様お誘い合わせの上奮ってご参加ください。

日時 2024年6月8日(土) 午後1時～3時30分

会場 日本キリスト教団 江刺教会

〒023-1112 奥州市江刺南大通り4-26

TEL&fax0197-35-4454 (駐車場有)

講師 斎藤環氏 (筑波大学名誉教授)

1961年 岩手県北上市生まれ。

1990年 筑波大学医学専門学群 環境生態学 卒業。医学博士。

2013年から今年3月まで筑波大学医学医療系社会精神保健学教授。

日本思春期学会理事。日本病跡学会理事。

「社会的ひきこもり」(PHP 研究所)

「ひきこもりはなぜ『治る』のか？」(中央法規出版)

「オープンダイアログとは何か」(医学書院)など著書多数。

「心を病んだらいけないの？ うつ病社会の処方箋」(新潮選書)で2020年に第19回
小林秀雄賞受賞。ほかに、2010年度日本病跡学会賞、2013年第11回角川財団
学芸賞受賞。

会費 500円(当日可)

事前の申し込みにご協力ください。
もちろん当日参加も大歓迎！

主催 岩手地区教会婦人会連合

申し込み&問合せ先 書記 吉田恵子(千厩教会所属)

TEL & FAX 0191-52-2064

携帯 090-5231-4333(ショートメールで)

斎藤環先生プロフィール

1961年、岩手県生まれ。

1990年、筑波大学医学専門学群 環境生態学 卒業。医学博士。

爽風会佐々木病院精神科診療部長（1987年より勤務）を経て、2013年より2024年まで筑波大学医学医療系社会精神保健学教授。

2024年から筑波大学名誉教授。

日本思春期学会理事、日本病跡学会理事。

2021年より公益社団法人青少年健康センター会長。専門は思春期・青年期の精神病理、精神療法、および病跡学。

著書に「文脈病」（青土社）

「社会的ひきこもり」（PHP研究所）

「ひきこもり文化論」（紀伊國屋書店）

「生き延びるためのラカン」（ちくま文庫）

「ひきこもりはなぜ『治る』のか？」（中央法規出版）

「世界が土曜の夜の夢なら」（角川書店）

「ひきこもりのライフプラン」（梶中雅子との共著）岩波書店

「オープンダイアログとは何か」（医学書院）など。

訳書にヤーコ・セイックラ他著「開かれた対話と未来」（医学書院）がある。

『関係の化学としての文学』（新潮社）で、2010年度の日本病跡学会賞を受賞。

『世界が土曜の夜の夢なら ヤンキーと精神分析』（角川書店）で2013年に第11回角川財団学芸賞を受賞。

『心を病んだらいけないの？ うつ病社会の処方箋』（新潮選書）で2020年に第19回小林秀雄賞を受賞。